

## 令和2年度岡山県国民保護共同図上訓練の概要

岡山県では、国民保護法（武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律）第42条に基づく国、赤磐市との国民保護共同図上訓練を実施しました。

### 1 日時

令和3年1月21日（木）13:00～16:00

### 2 場所

岡山県庁防災・危機管理センター、赤磐市役所

### 3 参加機関及び参加人員

内閣官房、消防庁、陸上自衛隊第13特科隊、自衛隊岡山地方協力本部、岡山県、岡山県警察、赤磐市、赤磐市消防本部、日本赤十字社岡山県支部、おokayamaDMAT（岡山赤十字病院、岡山大学病院、独立行政法人国立病院機構岡山医療センター）

合計 10機関 約80名

※ 新型コロナウイルス感染症対策として、参加機関・人員を縮小して実施

### 4 想定

赤磐市「山陽ふれあい公園」でイベント開催中に、テロリストが車両で会場に突入し、投てきした爆発物が発電機のガソリンに引火、屋台等が次々と炎上して、多くの死傷者が発生する。

その後、爆発物を所持したテロリストは市内の「桜が丘いきいき交流センター」に人質をとって立てこもる。

### 5 内容

#### (1) 緊急対処事態認定前の初動対処

- ・ 情報収集、伝達
- ・ 被災者の救助活動等の調整、各種応援要請

#### (2) 緊急対処事態対策本部の設置運営

- ・ 法定通知等の伝達
- ・ 住民の避難や救援に関する調整

## 6 様子

